

2021年11月7日(日)②

(自由論題報告は報告20分・質疑応答10分)

自由論題報告Ⅳ

司会：内野 一樹 (立教大学)

【第7報告】15:15-15:45

水野 真実 (熊本学園大学)

「患者別収益性分析のための病院 TDABC の改良
—DPCモデルから手術システムモデルへ—」

【第8報告】15:45-16:15

篠田 朝也 (岐阜大学)・丸田 起大 (九州大学)

「原価目標設定による原価低減効果に影響を与える諸要因
—実験室実験での質問票調査の結果から—」

(5分休憩)

16:20-17:30 統一論題討論

「SDGsを会計の視点から考える」

司会：小栗 崇資 (駒澤大学名誉教授)

討論者：三和 裕美子 (明治大学)

：村井 秀樹 (日本大学)

：越智 信仁 (関東学院大学)

17:30-17:35 閉会挨拶

参加手続きなどについて

1. 大会参加費は無料です。
2. 参加申し込み(登録)は、会計理論学会のホームページ (<http://www.jsssa-net.org/>) に掲載している第36回全国大会の **Google Form** の URL :

https://docs.google.com/forms/d/1ehKlkb_32J7U9kDw_amish2lugARHjdyrDvbSKGeN6e8/edit

にアクセスして参加申込をして下さい。

※参加申込(登録)の締切は、2021年10月30日(土)までとなります。締切後は、大会参加に関わる情報をご案内できかねますので、どうかご注意ください

い。

3. 大会当日の Zoom の URL などは、会計理論学会のホームページに掲載するとともに、参加申し込み時に入力されたメールアドレスに送信する予定です。
4. 報告要旨は、会計理論学会のホームページにおいて、ダウンロードできるようにする予定です。
5. **会計理論学会のホームページから報告要旨をダウンロードする場合、また同ホームページから Zoom の URL にアクセスする場合、パスワードの入力が必要となります。**
※パスワードは、参加申し込み(登録)された方に後日メールでお知らせします。
6. **統一論題、自由論題の報告者で当日資料を配付される場合は、Zoom のチャットを利用して配付下さい。**
7. 日本公認会計士協会・継続的研修制度の CPE 認定研修については申請していません。
8. その他、会計理論学会 第36回全国大会に関するお知らせは、会計理論学会のホームページに掲載しますので、随時、ご確認ください。
9. 第36回全国大会に関する問い合わせは、下記 Email をお願いします。

「会計理論学会 第36回全国大会準備委員会
日本大学商学部 田村八十一研究室内
Email: tamura.yasokazu@nihon-u.ac.jp」

会計理論学会

第36回全国大会

2021年11月5日(金)~7日(日)

※5日(金)は、理事会、各委員会、監事監査を予定していますが、日程については、学会事務局から別途ご案内申し上げます。



会計理論学会第36回全国大会準備委員会
委員長 田村 八十一
〒157-8570 世田谷区砦 5-2-1 日本大学商学部
日本大学商学部 田村八十一研究室内
Email: tamura.yasokazu@nihon-u.ac.jp

ご 挨拶

第 36 回全国大会プログラム

会計理論学会会員各位

コロナ禍の状況が続いておりますが、会員の皆さまには益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年度は、コロナ禍のため昨年度と同様にオンライン (Zoom) による開催となります。ご不便をお掛けしますが、皆さまにはどうかご参加いただければ幸いです。

さて、新自由主義が台頭したグローバル化する世界は、貧困、格差社会や環境破壊、さらにパンデミックに直面しています。周知のように国連は、このような「我々の世界を変革する」としてSDGsを提唱しています。

そこで、今年度の統一論題では「SDGsを会計の視点から考える」をテーマに会員外の三和 裕美子先生 (証券市場論・機関投資家論)、越智 信仁先生 (財務会計論・監査論) をお招きして、活発な報告・討論になることを企図しました。社会科学としての会計学が、SDGsからみた場合にその問題をいかに認識・解決し、またどのような役割を果たすべきでしょうか。本大会において、これらの課題が解明されることを期待したいと思います。

また、スタディグループが「会計の可能性」をテーマに3年の期間を経て最終報告を行います。さらに自由論題は、SDGsやESGに関連するテーマも含めて様々な論点から盛況にも第8報告まで設けることができました。

本学会の「設立趣意書」(1986年)に相応しい大会として成功することを願いますとともに、本大会を開催するにあたって皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

2021年10月

会計理論学会第36回全国大会準備委員会

委員長 田村 八十一
委員 村井 秀樹
吉田 武史
野口 翔平

理事会・学会賞審査委員会・監事監査

理事会、学会賞審査委員会および監事監査については、学会事務局から別途ご案内申し上げます。

2021年11月6日(土)

13:00-13:05 開会挨拶

13:05-14:15 会員総会

14:15-14:55 スタディグループ報告

(報告30分・質疑応答10分)

司 会：山口 由二 (大東文化大学)

共同代表：小栗 崇資 (駒澤大学名誉教授)・陣内 良昭 (東京経済大学名誉教授)

「会計の可能性—理論・計算・報告・制度のオルタナティブ」
(10分休憩)

15:05-17:15 統一論題報告

「SDGsを会計の視点から考える」

(各報告40分(用語確認5分含む))

司 会：小栗 崇資 (駒澤大学名誉教授)

第1報告：三和 裕美子 (明治大学)

「サステナビリティと機関投資家のエンゲージメント」
(5分休憩)

第2報告：村井 秀樹 (日本大学)

「気候関連財務情報開示の課題と展開—コーポレート・ガバナンスコードとの関係性から」
(5分休憩)

第3報告：越智 信仁 (関東学院大学)

「ESG評価におけるAIの活用可能性と課題—AIガバナンスの重要性」

2021年11月7日(日)①

(自由論題報告は報告20分・質疑応答10分)

自由論題報告Ⅰ

司 会：松原 由美 (早稲田大学)

【第1報告】12:00-12:30

大野 裕俊 (拓殖大学大学院・博士後期課程)
「非営利組織における「業績評価」の考察—会計基準統一化を見据えた意義—」

【第2報告】12:30-13:00

山根 陽一 (宇部工業高等専門学校)
「社会福祉法人の事業形態別特性に関する予備的考察」

(5分休憩)

自由論題報告Ⅱ

司 会：岩崎 勇 (大阪商業大学)

【第3報告】13:05-13:35

高橋 伸子 (国土館大学)
「マネタリーベースと日本銀行の取引」統計の問題と課題」

【第4報告】13:35-14:05

樋口 浩義 (日本ベーシックインカム学会会長、元水戸短期大学教授)
「ベーシックインカムの会計的意義—脱資本主義の視点から—」

(5分休憩)

自由論題報告Ⅲ

司 会：徳前 元信 (福井県立大学)

【第5報告】14:10-14:40

山口 不二夫 (明治大学)
「無形資産・SDGs・ESG・Green Swan」

【第6報告】14:40-15:10

伊藤 秀俊 (名城大学)
「消費者保護のための会計閲覧制度の現状—CSR、ESG、SDGsの一視点から—」

(5分休憩)